

令和元年度第6回 鹿島区地域協議会 会議録

＜地域協議会の日時・場所＞

1日 時：令和元年8月6日（火）

午前10時～午前11時50分

2場 所：鹿島区役所 2階大会議室

【会議録】

1 開会

○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数15名

【出席委員数】 9名

加藤栄伸、荒美代子、松野豊喜、佐藤知子、大内彰、星ちづ子、濱名美代子
太田睦美、西みよ子

【欠席委員】 6名

遠藤賢明、西内千恵子、江袋大輔、櫻井義晴、小倉聰美、森和浩、

上記のとおり、委員の過半数の出席のため成立していることを確認します。

2 会長あいさつ

加藤栄伸副会長よりあいさつ

3 区役所長あいさつ

4 会議録署名人の指名

加藤副会長が会議録署名人に荒美代子委員と大内彰を指名。

5 議事

(1) 諒問事項

①南相馬市病院事業の設置等に関する条例の一部改正（案）について

○加藤副会長

それでは（1）諒問事項に入りたいと思います。①南相馬市病院事業の設置等に関する条例の一部改正（案）について、担当者、お願ひします。

○濱名区役所長

（諒問書読み上げ）

○加藤副会長

ただいま所長より、諒問事項が、一部改正（案）について諒問されました。
それでは担当の方、説明お願ひしたいと思います。

＜担当課より説明＞

○加藤副会長

ただいまの担当課から説明いただきました。ご質問等ございましたら挙手の上、ご発言をお願いします。

発言ございませんか。

（発言無し）

○加藤副会長

答申のまとめに入りたいと思いますがいかがでしょうか。

＜異議なしの声あり＞

○加藤副会長

それでは原案どおり、妥当と判断することにご異議ございませんか。

＜異議なしの声あり＞

○加藤副会長

ありがとうございます。異議なしのため、妥当といたします。

○加藤副会長

（答申書を読み上げる）

(2) 報告事項

①都市計画区域（鹿島区）の用途地域の見直し（素案）作業の概要について

○加藤副会長

それでは報告事項の（2）に入りたいと思います。都市計画区域（鹿島区）の用途地域の見直し（素案）作業の概要について担当者より説明をお願いし

ます。

<事務局より説明>

○加藤副会長

ただいま担当より説明いただきました。ご意見ご質問等ございましたら挙手の上、ご発言をお願いします。

はい、太田委員、どうぞ。

○太田委員

まず資料2の1の見直しの趣旨のところに業務委託をして作業を進めてますということですが、業者に委託をされているということだと思いますが、委託をする際の見直しのそのポイントっていいですか、観点といいますかをお尋ねします。なぜかというと、今回その見直しをするエリアは千倉のところだということですが、資料2の2の裏側のところを見ると、今、セブンイレブンがあるあたりになりますよね。あそこら辺が大分、商業施設とかが増えてきてまして、利用が大分増えてるのかなと。要は鹿島であそこら辺の部分が、だいぶ発展しようとしてるところなのかなというふうに思うわけですが、だとするとですね、もっとこう、そのセブンイレブンの北側のほうに商業施設なんかを誘導するというような発想があつてもいいのかなって、私個人的には思ったりするんですけど、そういう観点で、業者委託を、どんな見直しをしたらいいでしょうかって、多分業者さんに原案をつくってということでお願いをしたんでしょうけども、その時の観点、こういう観点で鹿島は、計画を直したいから見直しをしてくれと頼むんだと思うんですけど、その観点はどんなものだったでしょうかというふうに、お尋ねしたいのですが。

○鹿島区地域振興課長

この全体の図面ですけども、非常に色が薄くて見づらいと思いますが、先ほど話がありましたセブンイレブンのあたり、これにつきましては、若干色が違っております、これは準工業地域となっておりまして、ある程度大きなお店さんとかがつくれるような地域になっております。この各々の地域、準工業地域の他に商業地域、あと第一種住居地域第二種住居地域、あと旧国道の周辺ですと近隣商業地域というのは、各々の地域指定がなっております。その中で、どういう建物が規制されるかというのが各々あります、遊技場、遊ぶような施設をつくったりとかカラオケ施設をつくったりとか、お店さんをつくったりとかいろいろ規制があるわけですが、その地域ごとに、現在の状況と将来的に見込める状況、どういうものがあるかというのも検討しましてその地域の将来を考えた場合、今の規制で大丈夫なのかどうかということを業者さんの方にすべて検討していただいているということでありまし

て、今回の資料にはついておりませんが、町の部分だったらどういうふうな検討したかというものがすべて、資料がありまして、その中で、この時期だったら、この規制で問題ないだろうというものがまとまってございます。それにつきまして今後、公聴会を開きまして、各地域にご説明申し上げて、ここでしたらこういう規制がありますよ、こういう不都合がありますよというようなことを説明申し上げた上で、皆さんのご意見を伺って必要があれば見直していくという流れになっております。以上です。

○太田委員

質問の趣旨なんですけど、要は、言葉が悪いんですけど、見直しの原案を業者さんに丸投げしたということでは普通はないんだと思うんです。普通、業者さんに頼むのであれば、鹿島区のこのエリアに対してどういう今ニーズが出てきますよと、そういうのをまず調べてくださいと。その上で、今の計画は合わないから、こう直してくれというそういう原案をつくってくれっていうふうにお願いするんだろうと思うんです。ということで例えば、まず発表する前に、事務方としてもそのだいたいのニーズとのミスマッチの部分は、何点かたぶん事務方でもわかってたりして、例えばこういうミスマッチが今あるよねとわかっているんだけどもと、それも含めて、調べてくれと。その上で原案つくってお願いするんだろうなということで、その部分がよく、わからないんで、突然この千倉を商業施設なんかがより使えるようにしたいということだと思うんですが、突然これが出てくるという印象があるものですから、もうちょっとどうなのかなと。要は協議会でも鹿島区をもっとよくしようということで活動してるわけで、大事な話だと思うんですね。なので、そこは市民にわかりやすく、ご説明をいただいたほうがいいのかなという観点でした。ということでもうちょっと何かご説明があればですけど。

○鹿島区地域振興課長

先ほど、見直しの趣旨の部分で後半の部分を読み上げなかつたんですけども、今回の用途地域の見直しは、南相馬市復興総合計画や南相馬市都市計画マスターplan等の上位計画との整合性を図ることを目的として、そういう部分がございますが、市のほうとしまして案を示しまして、業者のほうに市としては、将来的にこういうまちづくりをしたいんですよというような話をしまして、その上の見直し作業をやっていただいたという形で、業者に丸投げという形ではなくて、市のほうで方向性を示した上で、この部分については将来的にどんな活用ていきたいというような話をした上で、作業進めていただいた。上がってきたものについては再度、市のほうで、確認をして、各部署のほうにも情報共有しながら、今後も進めていくという状況でありますのでご理解いただければと思います。

会長、休議させてもらっていいですか。

○加藤副会長

一時休議にいたします。

～休議～

○加藤副会長

それでは再開ということで、ご意見を賜りたいと思います。どうですか。

ないですか。なかなか理解に苦しむのですけど。

○太田委員

今後の予定からいうとこれが原案ということなんですね。再検討の余地はないものですかね。というか、やっぱり鹿島区の発展を考えるとき、商業施設数少ないとかですね。どうなんですかね、そんな感じの印象を受けるんですよね。具体的にどこだっていうと、やっぱり、セブンイレブンの北側あたりをもう少しこう、商業施設、パチンコ屋さんとか、あまりそういうのはいらないわけですけれども、もう少しそういう商業施設を見に来てもらったたりとか、そういうのがないと勢いがつかないのかなと思うんですけど、そういう意見はないのですか。

○鹿島区地域振興課長

今ほどありましたセブンイレブンの北側ですと線引きの区域外ですから、特に規制がないというふうに解釈していただければと思います。ただほ場整備が進んでしまうと、ほ場整備の関係で規制されるというところがありますが、ほ場整備の地区から外すことができれば、特に大きな施設をつくってだめだという地区ではないということでございます。

○太田委員

農振地域でしたか。ということは農業振興地域だから、だめなんですね。なのでそういうことも含めてどうなんでしょう。鹿島区を考えたときに、両方一体じゃないですか、農振を外して、もっと商業施設を呼び込みましょうという発想になっていかないと鹿島区の商業って活発にならないんじゃないのかなって思うわけですけども。そういう方向性も考えた上で、どんな考え方のかっていうことなんんですけど。

○加藤副会長

休議にします。

～休議～

○加藤副会長

再開したいと思います。何かご意見ある方は、お願いします。

<異議なしの声あり。>

○加藤副会長

異議なしというご意見がありましたので、この件は異議なしでいいでしょうか。

<異議なしの声あり>

○加藤副会長

はい、ありがとうございます。異議がないものと認めたいと思います。

(3) 協議事項

①鹿島区地域ビジョンの実施体制及び進捗管理の方法について

○加藤副会長

それでは、(3) の協議事項に入りたいと思います。鹿島区地域ビジョンの実施体制及び進捗管理の方法について、担当者よろしくお願ひします。

<事務局より説明>

○加藤副会長

ただいま担当者から説明がありました。地域ビジョンの事業の進め方については、どうでしょうか。

地域協議会では、会長と太田委員の2名が選出されていますが、会長が多忙ということでもう一人、3名選出したほうが望ましいということでなんですが、どうでしょうか。

私もやるっていう人は、手をあげてもらえば、簡単なんですが。

○(委員)

副会長はいかがでしょうか。

○加藤副会長

私は、真野地区のまちづくり委員会もやってるんですよ。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

先ほど議長のほうから3名でいくような話があったと思います。事務局は3名でもいいかなと思っておりますが、仮に遠藤会長ではなくて、例えば2名体制で遠藤会長のかわりに、太田委員とどなたかっていうパターンもありますし、まず3名でいいかどうかの確認は、先ほど異議無しがなかったので、3名でいいのか、2名なのかの確認をお願いいたします。確認をしていただいた上で、もし3名であれば、もう1人ということでお願いしたいと思います。以上です。

○加藤副会長

2名のところを一人増やすということで3名ということでどうでしょうか。
<異議なしの声あり>

○加藤副会長

異議なしということなんですけども、女性の方でも、けっこうですけどもどうでしょうか。

私がやりますっていう人に手をあげてもらえば、手つ取り早いのですけども。

推薦しますという人はいませんか。

○松野委員

今、西内委員っていう意見がでた。副会長はいない人ではどうかということですが、やはり、全体で西内委員がいいとなれば、これは決めて西内委員本人に決まりましたからっていうことでは可能だと思いますのでよろしくお願いします。

○加藤副会長

今日西内委員欠席ですけども、今日の出席委員が、推薦ということで、西内委員ということでおろしいですか。

<異議なしの声あり>

○加藤副会長

あとは事務局ではどうですか。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

この場で、決定した方に説得するしかないと思うんですけど、もちろん委員の皆さんからも。

○(委員)

事務局案はありますか。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

事務局案はないです。決めていただいて、あとは、事務局で説得するか。委員さんからもお声かけをいただいて、その上で我々も努力します。

○加藤副会長

それでは事務局が説得という事でお願いしたいと思います。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

補足です。スケジュール等をごらんいただいて、今の決めていただきました推進委員会の開催につきましては、事務局で再度整理をして、委員の皆様、それからまちづくり委員会のほうには推薦依頼等々をこれからしていきたいと思います。イメージとしては、推進委員会の開催について具体的に

1回なのか2回なのか、今年度については、例えば月1回やるとかそういう形ではないと考えておりますので、回数については、1回か2回程度と思っております。一応今のところ、平日の夕方に開催したいと考えておりますので、そういう形であとはもう一回事務局のほうで整理させていただいて、この後次回日程ありますが、若干地域協議会の時間があるので、もしこの案でよければ事務局の中で整理させていただきたいと思いますので、よろしくお願ひします。もう1点です。前回の地域協議会の中で、西内委員から質問がありました、ニコニコ元気塾について、資料3の補足があります。先ほどのビジョンの実施事業と若干異なるんですが、質問がありましたので、その回答ということで、今回資料をつけてございます。こちらのほうで長寿福祉課、それから鹿島の地域包括支援センターのほうに確認をしてございます。これによりますと、このニコニコ元気塾という事業については、県の事業で補助金をいただいて、仮設住宅高齢者等サポートセンター運営管理事業として社協のほうで実施していたようです。ただ今年度をもって、県の事業が廃止されるということで、ニコニコ元気塾もやむなく廃止されるという見込みということのようです。次年度以降につきましては、元気塾に参加している方を引き継ぐ事業が今のところないということで、包括支援センターの支援が入りまして、参加している方の意向を確認した上で、介護認定を受けるということで、認定を受ければデイサービスセンター、通常の介護サービスを受けていただくか、もしくは民間の施設を利用してもらうよう調整をしているところのようです。ただ、課題としては当然ながら介護認定にならない方、昔でいう要支援レベルの比較的元気なおじいちゃんおばあちゃんについての受け入れ先がこのままだといいう状況の課題が残っております。市のほうでも、その部分については当然課題として見てますので、今後についてどのように、そういう方の行けるところを確保するかというところを検討していくっていうような話を担当のほうでもしてたようです。6月の議会でも議会答弁の中で、元気な高齢者といいますか、自立してるわけではないけど若干支援は必要ですが、介護認定までいかないおじいちゃん、おばあちゃんについては、やはりそういう受け入れ場所をどうするかということを検討していきますという答弁があったところでございますので、地域のサロンとかに対して市がどういう支援ができるのかというようなことも今後検討していくということのようです。ニコニコ元気塾についての回答は以上のように、課題がありますので、引き続きもしかすると、それも含めて、今回の地域ビジョンの今後の事業実施をいろいろ考えていく中でそういうおじいちゃん、おばあちゃんを受け入れる場をどうしたら地域の皆さんと協力して作っていくかという検討にもつながるということで、補足ということで、ここで回

答させていただきます。以上です。

○加藤副会長

今、事務局から説明がありました。何かありましたら、挙手の上、ご発言をお願いいたします。

(発言無し)

○加藤副会長

意見がないようですので、本案件に関しまして異議がないものと決定してよろしいでしょうか。

<異議なしの声あり>

○加藤副会長

異議ないので、次に移りたいと思います。

(4) その他

①先進地視察研修について

○加藤副会長

(4) のその他に移りたいと思います。①先進地視察研修について、事務局よりお願ひします。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

前回までに、説明をいろいろしてきたところでございますが、日程の件について、一応本日欠席の会長等々と協議、それから、前回同様、市の公用車のバスを使うということで、車庫のほうと協議をしました。加えて今後の地域協議会の日程等をいろいろ検討しまして、日程については、11月21日、22日、木曜日、金曜日でご提案したいと思います。まず、日程の件を協議いただいて、問題なければ、研修地の検討ということでいろいろご意見をちょうだいしたいと思いますので、日程の確認をお願いしたいと思います。以上です。

○加藤副会長

11月21日と22日の日程はよろしいでしょうか。

<異議なしの声あり>

○加藤副会長

ありがとうございます。それでは、次に研修地についてなんですが、ご意見ございましたら発言をお願いします。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

若干補足します。先ほど言いましたように先進地視察研修についてということで、皆様のアンケートに基づいた参考資料ということでお手元にお配りしております。前回は、11月終わりのほうだということで、あんまり北はどうかなとの話があったんですけど、星委員のほうから茨城県小美玉市はどうですかっていう話がありました。いろいろ注目するところがありましたし、距離もそれほど遠くないので、そういう提案もございました。例えば、小美玉市と茨城県もしくは栃木県あたりの近くのところですとか、あとは極端な話、小美玉とどこか違うところというのもできますし、また小美玉でないところでもということでご意見いただければ助かりますのでよろしくお願ひします。以上です。

○加藤副会長

はい、事務局から説明ありました。こう見ますとずいぶん良い先進地があるのですけども、1日目2日目と一か所ずつまわるということもあるんだと思うんですけども、どうでしょうか。①の小美玉市と②土浦市と一緒にやれば、時間的に大体20分ぐらいで、着くので、日程的にはそんなにひどくはないと思うのですけど、結城市は、ちょっと遠いかな。同じまちづくりとしいろいろやっているような感じです。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

前回小美玉市の案が実は出てまして、土浦市とか結城市も、再度調べました。仮に茨城県だとすれば、小美玉市、土浦市、結城市的三つをまわるという感じはします。土浦だとここに書いてあるとおり、市街地活性化バスとかありますし、結城ですと、結城つむぎで有名なところで、いろいろここに書いてあるとおり、空き商店リノベーションということで、街中の活性化ですとか、「結いプロジェクト」などがありました。ちなみに小美玉市をいろいろ調べてみると、コミュニティの作り方というか、例えば地域ごとの、鹿島でいうとまちづくり委員会みたいな団体を連合会みたいな形で取りまとめて、まちづくりを市ではなくて、市民の方がみんなで協力してやりましょうというものにも力を入れてるようですし、あと土浦、結城については、今度鹿島でサイクリングロードをつくりますが、サイクリングを生かした観光開発というか、そういういろいろイベント等もやってるということで、この茨城界限が非常にいいのかなと思っているところです。あと、当然その下の栃木宇都宮とか、那須町も足をのばせばいけるという感じがしますが、そうなると小美玉と栃木のどこかの2カ所になってしまって、小美玉、土浦、結城だとうまくまわれば3つまわることも可能です。小美玉、結城もしくは小美玉、土浦でその間どこか、土浦だと結構大きな町なので、泊まるところもあると考えておりますので、事務局的には茨城がいいと考えておりました。

あと山形と秋田と岩手も一応候補に挙げておりますが、先ほど言いましたように11月下旬になると寒いので、雪のおそれが北のほうは出てくると思いますので、南で遠くないというところであれば、おのずとという感じだと思います。皆さんのご希望に添えるようにしますので、よろしくお願ひします。以上です。

○加藤副会長

はい、事務局から案が出ました。三か所まわることも可能という話です。

○濱名委員

去年は移動時間が長くて、街中をゆっくり見て回ることができずに残念でした。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

そこは前回の川越のときに時間がなかったというのもあるので、行くところのポイントを決めて、あとは自由時間というか、そういうものを設けるのも可能だと。三つでもいいですし、どちらかというと最低二つはいかないといけないので、一日目と二日目と行かないといけないので、二つにするか三つにするかで、決めていただければと思います。

○加藤副会長

どうでしょうか。今日、決定してよろしいですか。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

ちなみに参考になるかですが、結城市に、まちづくり団体「結いプロジェクト」が神社、見世蔵等を活用して、作家等が作品を展示・販売、見世蔵について調べたんですけど、木曜日は休館日なんです。ちょうど木・金なので、金曜日に結城市に入ればいいような気がします。ここは結構いろんな作品を置いてあるみたいです。

○加藤副会長

距離的にそんなに遠くないから三か所という意味でよろしいですか。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

先ほど濱名委員が言ったように、2カ所にして、ゆったり目に自由時間や見学する時間を設けるというのも一つの手だと思います。

○(委員)

戻ってこなくてはならない時間というのはありますか。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

それないです。コースのつくり方しだいです。ここは、できれば5時にというのもありますけども、どうしてもということではないです。

○加藤副会長

それでは3カ所という予定でよろしいですか。

<異議なしの声あり>

○加藤副会長

はい。明細は事務局でお願いしたいと思います。それでは、次に進みたいと思います。次の開催日程ですが、担当に説明を求めます。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

次の開催日程ですが、9月については、議会開会月ですので、10月に開催予定でございます。緊急事案がなければ、10月にしたいと思いますが、いろいろ府内会議等の調整をしますので、いつもですとこの日と指定したいのですが、今回については、申し訳ございません、10月29日か、30日のどちらかにさせていただければと思います。時間は午後1時半から、ここで行いたいと思います。最終的に調整をして、いつもより早い段階で、皆さんにお知らせをさせていただきたいと思いますので、今日の段階では29日もしくは30日でよろしいかどうか確認をお願いしたいと思います。以上です。

○加藤副会長

担当より説明がありました。どうでしょうか。ご異議ございませんか。

<異議なしの声あり>

○加藤副会長

はい、ありがとうございます。

○鹿島区地域振興課自治振興担当係長

その他のその他ですが、皆様のお手元にご通知申し上げていたと思います。この後広報委員会ございます。今年度、第1号の地域協議会だより作成の協議をしていただきたいと思います。昨年度から引き続き、メンバー交代で委員になってもらっていますので、事務局案としましては、今回の出席されてる方で、4名の方に委員をしていただきたいと考えてございます。名簿順で星委員、濱名委員、太田委員、西委員にお願いしたいと思います。よろしいかどうかの確認をよろしくお願ひしたいと思います。この会議終了後、広報委員会を開きたいと思いますのでよろしくお願ひします。以上です。

○加藤副会長

どうでしょうか。

<異議なしの声あり>

○加藤委員

よろしくお願ひします。その他何かござりますか。

はい。松野委員。

○松野委員

先ほど、課長さんがトレーニングセンター、私は地域協議会に出席してない日もありましたが、千倉グラウンドは不可能だっていうことと聞いたんですけど、先ほどそのような話を聞いたから、私はトレーニングセンター、千倉グラウンドに設置すると思ってたから先ほど、トレーニングセンターは、千倉グラウンドは、不可能だということを聞いたから、これが変更になったということでおいいんですか。

○鹿島区地域振興課長

都市計画の区域が現在のままでは不可能ですが、見直しすれば大丈夫なものですから、今回見直し作業をちょうどやっているものですから、大丈夫な方向、千倉につくることで考えています。

○松野委員

大変、私、いろいろ考えて、いろいろな情報を聞いて、今、野球結局、夜間照明があって、トレーニングセンターを造ったのなら、狭くなるとか、何を考えているんだとかっていう、区民の考えをいろいろ聞きます。これは私からいうと、あくまでも一体感ということで、まちづくり委員会区長会、これは決めたことをみんなに浸透していないんだか何だかでいろいろな話を聞いているもので、決めたことだから、前に3区の地域協議会終わってからサンライフで鹿島区地域協議会で、私、確認したと思うのだけど、トレーニングセンターは千倉グラウンドのどっち側につくるのだっていったらなるべく6号線の方につくるんだと。こういうふうに回答を言ったと思います。私はいろいろ聞いてこうこうなんだからっていう、聞いた中で説明してたんだけど。その後、いろいろ地域協議会にかけないとかって、これはあれと思った中で、そういう事も含めて、見直しだなと思ったから確認しました。あくまでもまだ計画としては、千倉につくるということで、計画しているということでいいですか。

○鹿島区地域振興課長

トレーニングセンターは、千倉グランドの駐車場、体育館の前にトイレがあつたのですが、トイレの場所がいいだろうということで、現在そこの地質調査をやっております。ですので駐車場を若干狭くしながら、トレーニングセンターを設置する方向で考えています。それで駐車場狭くなつた部分を補う意味で、どこに新たな駐車場を設けなくてはならないかというのも今一緒に検討しているという状況です。

○鹿島区地域振興課長

先ほどもちょっと話しましたが、用途地域の関係で、今の用途地域のままだと6号線のところだったらつくられたんです。ですから6号線のほうも検討

しました。用途地域の見直し自体が、昨年からたまたまはじまってまして、これを見直しの作業にうまくのつかると駐車場のほうでもできるという話になつたものですから、ちょうど渡りに船という形で、やる方向で、駐車場のほうに現在考えて地質調査をやっております。千倉グランド自体が、どっちかっていうと東西方向に長いものですから、東はじめ側、駐車場側のところのフェンスを若干場所移動してグラウンドを若干狭くするにしても、東西に長いものですから、その長い部分をうまく活用して駐車場がつぶれた分を補えないかなという検討も今やつてあるというところでございます。

○松野委員

それと、真野川の河川敷の草や雑木がかなり目立つて手入れできていないがこれはなんとかならないのですか。

○鹿島区地域振興課長

震災後に特に河川の草刈りというか、木が大きくなつたところが相当目立つてゐるという状況もありまして、県のほうの管理ですから、県のほうに危ないですから何とかしてくださいということで再三お願ひはしているのですが、県のほうでもなかなか、全体に手が回らないというような状況らしいですけど、昨年、落合橋の周辺は、木の伐採をやってもらったのですが、さらに強く県のほうに要望してまいります。

○加藤副会長

それでは、本日の議題すべて終了しました。ご苦労さまでした。ありがとうございました。

○鹿島区地域振興課長

大変お疲れ様でした。これをもちまして令和元年度第6回鹿島区地域協議会を終了いたします。

以上のとおり相違ありません。

会長

遠藤 賢明

会議録署名人

荒 美代子

会議録署名人

大 内 彰